



下野市立石橋小学校

校長室だより

令和6年9月1日発行 文責 川島 啓

教育目標

「ふるさとを愛し
未来を拓く 石小っ子」

目指す児童像

◇自ら考える子

◇豊かな心をもつ子

◇健康でたくましい子

◎元気なあいさつのできる子



年々暑さが増しているように感じる、今年の夏でした。また、この夏はパリオリンピックも開催されて、さらには同地区の石橋高校が甲子園出場を果たすなど、違った意味で熱い夏でもありました。夏休みに入る前、子どもたちに3つのお願いをしました。それは「リズム・安全・挑戦」でした。特に今年の夏は、エジソンの「1万回の実験失敗」と「もう一度がんばる」を例に出し、自分で何かに挑戦して欲しいことを伝えました。今日から学校に子どもたちの笑顔と笑い声が帰ってきます。「夏の挑戦」について聞くことを今から楽しみにしています。前期後半もどうぞよろしくお願いいたします。

広がる学習の輪～総合的な学習の時間～

総合的な学習の時間が本格的にスタートしたのは平成14年(2002年)、今から22年前になります。教科としては他の教科と比べ新しいものであり、総合的な学習(探究)の時間は、変化の激しい社会に対応して、探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を育成することを目標にしていることから、これからの時代においてますます重要な役割を果たすものと考えられています。

さて、本校の総合的な学習の時間を見てみると、学校全体のテーマとして「ふるさとを愛し 未来を拓く 石小っ子」を設定し、3年「地域」、4年「福祉」、5年「環境」、6年「国際理解」を観点として、問題解決学習を通じて、探究の時間として取り組んでいます。

3年生の総合の時間を覗いてみると「下野市を紹介しよう」をテーマに、ふるさとの特産品であるかんぴょうに着目し、課題解決を図っていました。学校園に夕顔を植えて育てた夕顔の実を、下野市文化財課の木村様から干瓢について学び、実際に干瓢むき体験をしました。また、後日、給食においてふくべ料理を振る舞っていただきました。長い干瓢むきができると、満面の笑みで語りかけ、おいしいふくべ料理に舌鼓をうつ姿は、本来の子どもたちのよさがもっとも現れていて、学ぶことの大切を教えてくださいました。

石橋小学校では、総合的な学習の時間を通じて、「児童が自ら主体的に学ぶ学習」と「友だちと協働的に問題を解決する力」を育てるため、特に「体験的な活動」、実際にふれて、みて、やってみることを大切にしています。

7月12日 下野新聞 掲載



3年 かんぴょうむき体験



手カンナを駆使
かんぴょうむき

石橋小
3年生

【下野】石橋小の3年生8人が、かんぴょうむき体験を行った。

総合的な学習の時間「下野市を紹介しよう」の授業の一環で、児童たちは地域のかんぴょうについて調べている。体験を通じてより深く学ぶと、市文化財課の木村友則(とものり)課長補佐(51)が指導員を講師に招いた。

講師たちはかんぴょうの歴史や産地の話を紹介し、かんぴょうとなるユウガオの産地は宇都宮県や茨城県の地方、1711年に三生藩(まぶら)の藩政が盛衰から種を取り寄せ、管内試作したのが本職のかんぴょう生産の始まりであると説明し、児童たちは手カンナを使い、輪切りにしたユウガオの変形を何個かむきむいた。塚田孝宏(たかひろ)さん(8)は「慣れると簡単と簡単に感じた。自分の身長ぐらいの長さまでむけた」と喜んでいました。

(文・写真 小野口 聡)

6年 水辺の安全教室



7月9日、6年生を対象に「B&G水辺の安全教室」を行いました。着衣のまま背浮き体験、ペットボトル浮き体験、ライフジャケット浮遊体験など、様々な練習や体験を通して、水の恐ろしさと助かるための技術を学びました。「自分の命は自分で守る」を意識して、真剣に取り組みました。



4年 水道局見学



7月9日に4年生が社会科の学習で、水道局の見学に行きました。配水場の働きや水道水の供給の仕組みについて、水道局の方から説明を伺ったり、設備を見学したりしました。安心・安全な水を各家庭に確実に送る工夫について理解しました。これを機会に、飲料水の確保について関心を持ち、節水についても考えてもらいたいと思います。



6年校外学習 風土記の丘



6月27日に6年1組、7月5日に6年2組が「歴史学習」として、しもつけ風土記の丘資料館、琵琶塚古墳、埋蔵文化センターに行ってきました。古墳に登ったり、勾玉づくりを体験したりしました。体験に勝る学習はありません。歴史を肌で感じた学習でした。



民生委員との懇談会



7月17日に民生委員の方々と懇談会が行われました。地区の民生委員の方々は、児童委員でもあり、本校の児童を見守ってくださっています。子どもたちの授業を参観していただき、その後学校の概要と学校からの相談をしました。今後も地区から子どもたちを見守ってくださると約束してくださいました。



石橋公民館家庭教育講座

7月31日に石橋公民館家庭教育講座が石橋小学校で行われました。来年度入学生と保護者を対象に、学校の概要と1年生の生活について学校から説明させていただきました。また、石小学童についての説明があり、その後家庭教育支援チーム「ひばり」の方々によるワークショップ「小1プロブレムとは」が実施されました。来年度、入学される方々の不安が少しでも取り除かれたらばうれしいです。関係各位に心よりお礼申し上げます。



親子クリーン活動



8月24日にPTAと学校が共催してPTA親子クリーン活動が行われました。とても暑い朝でしたが、たくさんの保護者や子どもたちに参加していただき、除草や枝落とし、落ち葉掃きなどを行いました。PTA活動は、保護者の方々のご厚意で成り立っている活動で、学校を支える重要なものでもあります。「子どもたちのために」この思い一点で、ボランティア活動をしていただいていることに感謝申し上げます。ご協力ありがとうございました。

